

I K G の

旅館経営再生塾

第二六回

ビジネスプランはありますか？

（執筆）孫田 猛

我が宿のビジネスプランはおありだろうか。さらに、活用されているだろうか。

旅館の規模や事業形態にかかわらず、ビジネスとして旅館経営を展開している経営者であれば、全員がイエスと回答されなければならないほど必須のものである。

ビジネスプランのフォーマットというものは、特に決まったものはない。盛り込んでいただきたいものは、「我が宿のビジョン」「数年のガイドライン」「ここ一年の短期計画」の三つである。

「ビジョン」とは、ど

のような旅館を目指すか？どのような旅館でありつづけるかという、根本的な哲学を明確にするということである。さらにこれを達成・維持していくために、具体的に何をどうするかという実践論にまでおよび、それを公開することが望ましい。

このプロセスがないまま、いきなり中期や短期経営計画の作成にかり、数字をいじっても意味がない。

ビジネスプランとは、我が宿の経営の「みちしるべ」である。これは、経営者が命がけて作り、命がけて実践する内容を記したものである。だから、最初から作成を他人まかせにしたり、借入のための書類という位置付けで捉えるのは、あきらかに間違いである。経営者にしかできない大切な仕事と認識し、実践すべし。